

2019/06/09 アイアンマン 70.3 セントレア 参戦記

宿院 雅広



〇はじめに

去年に引き続きセントレア大会に参戦しました。

9月に行われるニースでのWorld Championshipのスポットをゲットするために！

もし実現すれば、オーストラリア、アメリカ、南アフリカ大会に続いて4年連続の出場となるのですが、簡単ではないのは重々承知の上。でもやるからには目標を高く！

というのも、今年は55-59のカテゴリーに上がるため、条件的には狙い目だからです。

ところが、今年は年明けから仕事でビッグプロジェクトを抱えるとともに、娘二人の結婚と親二人の介護という公私とも目が回るような日々を過ごし、練習量は激減。そのため、一時は大会に出ることも諦めなければなんて思っていたのですが、いやいや待てよ、うまく時間を作れば何とかなるかも！と欲が湧いてきてからは、俄然やる気が出てきました。

そこで取った作戦は、「3月4月はじっくりベースを作り、5月に距離と時間を落としてスピード練習をメインに！」

果たしてその結果は…

では備忘録を兼ねて参戦記を！

○大会前日

今回 KTC から参戦するのは、若手からベテランまでの 8 人。前日の説明会の時間が指定されているため、車 3 台に分かれて三々五々セントレアへ。

私は西君と朝 7 時半に京都を出発して 10 時前に到着して、10 時半からの説明会に参加し、そのあと KTC の数人でバイクを預託し、18 時から空港の食堂で夕飯。

飲まないのは体に悪いと勝手に理由をつけて、ビールに続き、知多ハイボールでかんぱーい。ほろ酔い気分です 20 時過ぎにはベッドに入ってさあ準備万端！

○スイム

朝から雨、しかもときおり強く降り、テンションが少し下がります。

でもみんな条件は同じです。

去年はスタート直後にかーっというって、途中で過呼吸になったため、今年はゆるりとスタート。結局そのままスピードに乗ってる感じがまったくしない泳ぎのまま、終わってみれば、去年より 1 分早いだけ。トホホな感じです。スイムアップ 38 分 32 秒の 13 位(去年 39 分 24 秒 22 位)。



○バイク

よしバイクで挽回だ！とばかりに最初から飛ばします。

雨がきつく、前があまりよく見えません。路面も水たまりだらけで怖いものなのって。

順調に走り始めて 5 km ですなお発見！おりゃーっと一気に抜き去ったところで、異変が…。

リアのディレーラーがおかしい！

ガチャガチャ触っているうちに余計変になって、インナーから 3 つ目までしか動かない！

フロントをアウターにしてもリアが 3 つまでしか使えないとなると、これは拷問です。

ハムスターよろしくものすごい回転数で回しているけど、ちっとも速くないのでガンガン抜かれまくります。

バイクを降りて調べてみるもまったくわかりません。

雨で電気系統が故障したか！

雨の降る天を見上げ、あー俺のニースへの挑戦は、こんなところで終わってしまったとホント悲しくなりました。

レースが終わってからならまだしも、その途中で引導を渡されるとは…

スロットをゲットして一緒にニースに行こうと言っていた仲間たちの顔が目には浮かびます。

それでも完走だけはできるだろうとペダルを回しているときに、メカニック発見。

以前、台湾のレースでパンクした時メカニックに助けられたので、何かあったときに備えて場所だけはチェックしていました。

「ギ、ギ、ギアが変わらないんです！」と藁をもすがる気持ちで駆け込んだところ、お兄ちゃんがチョチョイと直してくれました。単にリセットをかけたただけだったのですが。

そこからは、も一足がちぎれても、ゲロをはいても、ランでつぶれても構わないとばかりに思いっきりペダルを回しました。後悔だけはしたくなかったからです。

終わってみるとバイクラップは2時間43分15秒で通過順位4位(去年は2時間38分38秒の通過順位2位)。

トラブルがあったけど、よく持ち直しました。

○ラン

バイクラックにバイクをかけ、ランシューズに履き替えます。

意外に足は残っています。

平地はキロ4分半、緩い上りでもキロ5分程度で刻みます。

が、やはりバイクで足を使ったのか、後半からは平地でもキロ5分がやっとのペースに落ちました。

それでも、諦めずにひたすら前の選手をパスしていくことを目標にゴールを目指します。

一体何番手を走っているのか順位はまったくわかりません。

ただ、後で後悔だけはしたくないとの思いから、とにかく走りを緩めることなく、持っている力を全部出しながら走ります。

そしてフィニッシュ！やり切りました。

一時は完走すらも危ぶまれましたが、こうしてテープを切れたことを純粋に喜べました。

ランラップ1時間46分16秒で4位(去年は1時間46分25秒の最終4位)、トータル5時間14分38秒(去年は5時間11分24秒で4位)



○スロットミーティング

アスリートトラックで年代別4位であることが判明。

去年は4位でスロットも4つあったので、ゲットすることはできたのですが、もし3つだったら、誰かがキャンセルをしない限り手に入れられません。

司会が言います。

「55歳から59歳のエイジのスロットは…」

「3つです。」

うわー、やっぱり3つ。誰かがキャンセルしないことにはロールダウンはありません。

2位、3位の日本人の姿が見えたので、これは間違いなくスロット狙いです。てことは、1位のメキシコ人が行くと言ったら(TT)

ところが、このメキシコ人はすでに他の大会でスロット獲得済みということで、やったー！

来ました、来ました私の所へスロットが(^)/

諦めないで走り続けてよかった！本当によかった！と心底思えた瞬間でした。

これで4年連続のWorld Championshipの権利を獲得できました。

舞台は9月のニース、思う存分楽しんできます！

同行のみなさん、ありがとうございました。

ホント楽しかったです。

また来年も行きましょう！